

2021年8月

## 瑞穂町の図書館をみんなで考え・活用するワークショップ実施レポート

## 第1回 瑞穂町の図書館の利用体験を考える

## 実施概要

- 日時：2021年8月14日（土）13:30～15:30
- 開催場所：瑞穂町ふれあいセンター
- 参加人数：16名

## 実施スケジュール

## 第1部：オリエンテーション 13:30-14:00

- ・ はじめに：町田館長（5分）
- ・ 挨拶：瑞穂町図書館協議会 関谷会長
- ・ これまでのふりかえり：arg（10分）
- ・ テーマ配架について：瑞穂町図書館（10分）
- ・ 設計の進捗報告：設計事務所スターパイロッツ（5分）
- ・ 写真撮影

## 第2部：グループワーク 14:00-15:10

- ・ ワークショップの説明：arg（5分）
- ・ 自己紹介（5分）
- ・ テーマ配架の本棚をみてみよう（10分）
- ・ テーマ配架のシュミレーションをしよう（50分）

&lt;休憩（10分）&gt;

## 第3部：共有 15:20-16:10

- ・ 全体発表：3分×5グループ（15分）
- ・ レビュー：arg（10分）
- ・ 貸出冊数について：瑞穂町図書館（20分）
- ・ おわりに：町田館長（5分）

取り組んだテーマ

■グループワーク<テーマ配架のシュミレーションをしよう>

### カテゴリーと人物を選んでシュミレーションをしよう

学

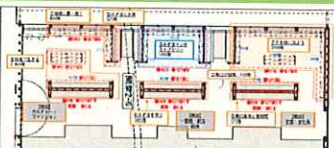
さあ旅に出よう	毎日が冒険	
横田基地と瑞穂町	みずほを学ぶ	みずほマンガライブラリー
地域で生きる	みずほとお茶	瑞穂と農×商!

×

中学生・高校生	大学生	社会人
子育て中の人	シニア	?

■グループワーク<テーマ配架のシュミレーションをしよう>

### 行動マップをつかってシュミレーションしてみよう

来館前	来館時	来館後
カテゴリー 毎日が冒険 人物 シニア		
行動	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f4cccc;">中国語学習の本を手にする</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f4cccc;">「さあ旅に出よう」で旅行の本を見る</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f4cccc;">語彙学習サークルを探す</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f4cccc;">中国文学の本をさがす</div> </div>
思考・感情	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">退職して時間があるので、有効活用したい</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">新しいことにチャレンジしてみたい</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">昔中国に行ったことがあるので中国語を勉強してみよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">せっかくならまた中国に行きたいな</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">誰かと一緒に勉強できたら楽しそう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;">もっと中国の文化を知りたい</div> </div>

各グループのまとめ

【Aグループ】

Aグループでは、「瑞穂町のことが知りたい」「子どもと一緒に図書館行きたい」等、それぞれの関心や普段の行動を起点に、行動マップを広げていきました。瑞穂町について調べる際には「江戸東京野菜」や「横田基地」や「昔のくらし」等、様々な切り口からの関心に発展していました。また、「オンラインでつなぐ」といった、図書館の場だけでなく、来館後にもつながる行動まで想像を広げていました。



<ワークショップの風景>



【Cグループ】 ※Bグループは人数調整のため各グループに分散

Cグループでは、「みずほマンガライブラリー」を起点に様々な世代の多様な関心を広げていました。マンガから歴史やあたらしい世界について学ぶきっかけができ、そこから学びを深めていくという「みずほ学」ならではの行動パターンを考えていました。また、マンガについて友達とおしゃべりしたり、夢中になってマンガに没頭したい等、今までの図書館ではなかったような新たな利用体験までイメージを膨らませていました。

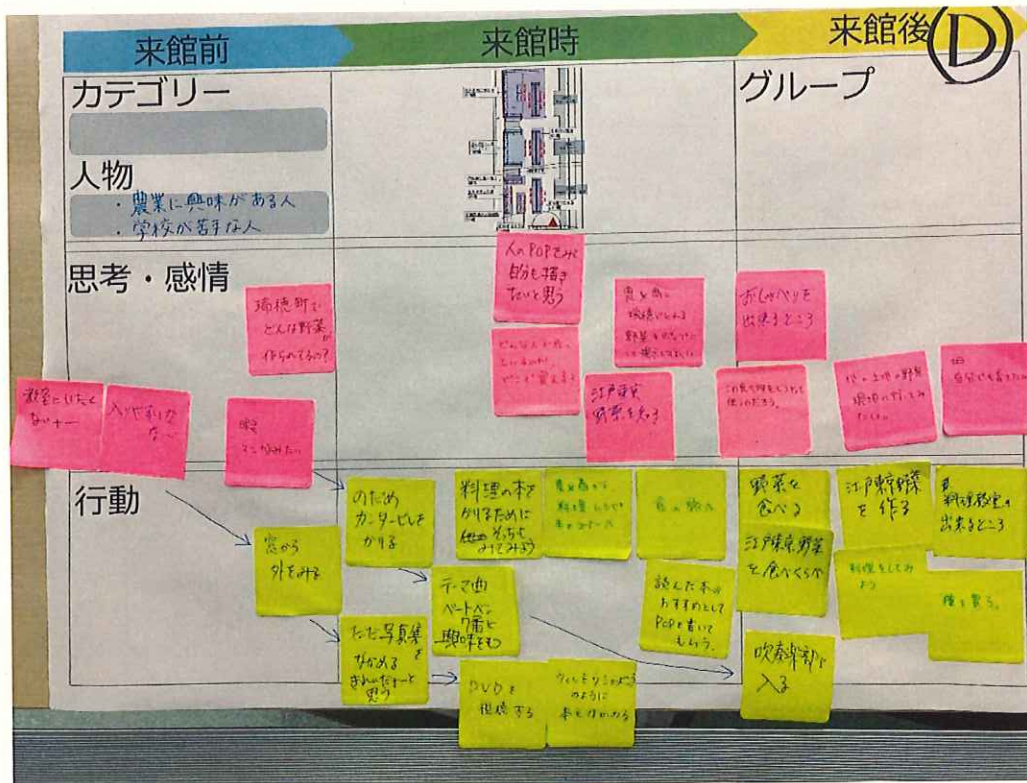


<ワークショップの風景>



【Dグループ】

Dグループでは主に2つのテーマで利用体験をシュミレーションしました。一人目の人物は「瑞穂町の農業に興味がある人」で、瑞穂町の農業への関心から東京野菜について学び、どのように育てるか、どのように食べるか等、関心が発展していくことを想像しました。二人目は「学校が苦手な人」としてどうすれば図書館が居心地のいい場所になるかを考えました。何かを集中して読むよりは、ただ写真集や雑誌を眺めたり、視聴覚コーナーを利用したり、目的がなくてもいられる場所がよいのではないか、といった意見がありました。



<ワークショップの風景>



以上



2021年9月

瑞穂町の図書館をみんなで考え・活用するワークショップ実施レポート

第2回 「みずほ学」の書架をみんなで作る

実施概要

- 日時：2021年9月4日（土）13:30～16:00
- 開催場所：瑞穂町ふれあいセンター
- 参加人数：22名

実施スケジュール

第1部：オリエンテーション 13:30-14:00

- ・ はじめに：町田館長（5分）
- ・ 前回の振り返り・テーマ配架の説明：arg（10分）
- ・ ワークショップの説明（10分）
- ・ 写真撮影（5分）

第2部：現地視察・グループワーク 14:00-15:20

- ・ 現地視察（30分）※2回に分けて実施
- ・ グループワーク「本棚の展示・レイアウトを考えよう」（50分）

<休憩（10分）>

第3部：共有 15:30-16:00

- ・ 全体発表：5分×3グループ（15分）
- ・ レビュー：arg（10分）
- ・ おわりに：町田館長（5分）

## 取り組んだテーマ

### ■グループワーク<本棚の展示・レイアウトを考えよう>

01

「みずほ学」の本棚に、どんな情報があるとよいか考えよう

02

「みずほ学」の本棚の展示・レイアウトを考えよう  
どんなサブカテゴリーが隣り合っているとよいか、またこのサブカテゴリーで十分か考え、ブックトラックを使って実際に並べてみよう

03

本以外に、この場所でどんな情報発信ができるか考えよう

### ■グループワーク<本棚の展示・レイアウトを考えよう>

「みずほ学」の本棚の展示・レイアウトをみんなで考えよう！

**Aグループ** みずほを学ぶ／瑞穂町と横田基地

- どんな情報発信ができるか考えよう
- 瑞穂町のことを学べる本棚をつくろう
- 本以外にどんなものを展示できるか考えよう



■グループワーク<本棚の展示・レイアウトを考えよう>

「みずほ学」の本棚の展示・レイアウトをみんなで考えよう！

Bグループ  
(旧)

瑞穂と農×商！

- どんな情報発信ができるか考えよう
- 瑞穂町のことを学べる本棚をつくろう
- 本以外にどんなものを展示できるか考えよう

■グループワーク<本棚の展示・レイアウトを考えよう>

「みずほ学」の本棚の展示・レイアウトをみんなで考えよう！

Cグループ

まんがライブラリー

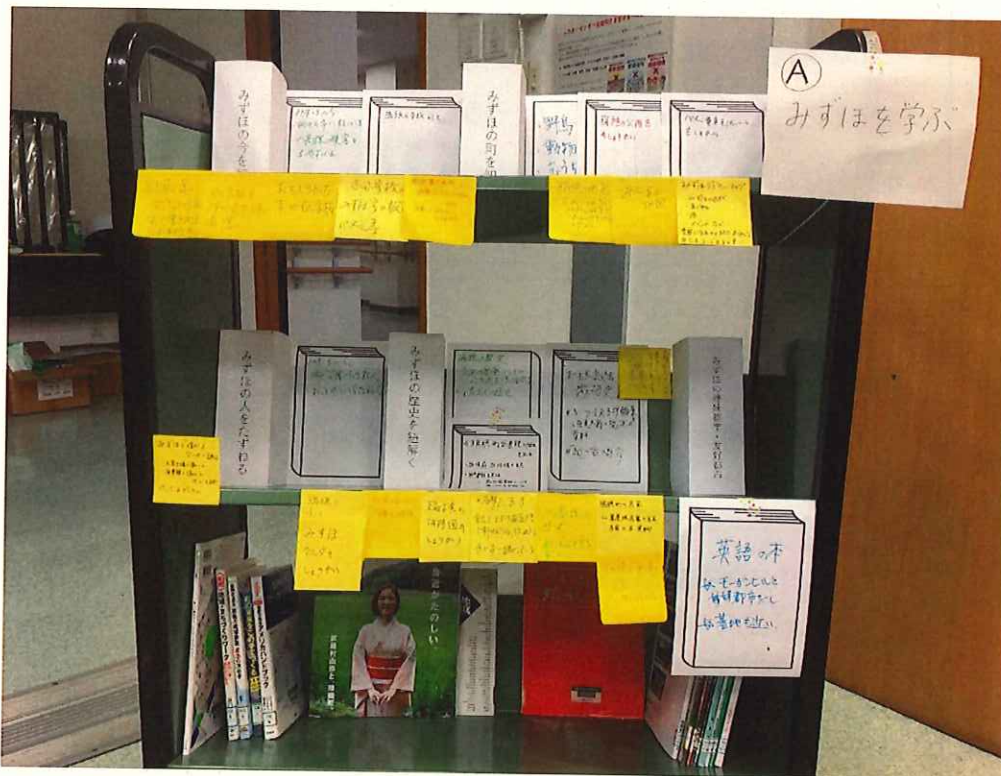
- どんな情報発信ができるか考えよう
- サブカテゴリーを考えよう
- マンガ以外の本や場所とのつながりを考えよう

各グループのまとめ

【Aグループ】

取り組んだカテゴリー：「みずほを学ぶ」

まずは瑞穂町以外の人にも瑞穂町のことを知ってもらうことを考え、瑞穂町の地図を活用した情報発信や、瑞穂町の歴史や特産品の「多摩だるま」を紹介するといった意見がありました。また、町外だけでなく、町民の方にももっと瑞穂町のことを知ってもらうために、伝言板や意見箱で町民同士のコミュニケーションができるとよいのではないかという、情報を受け取るだけでなく相互に発信するアイデアも出ました。



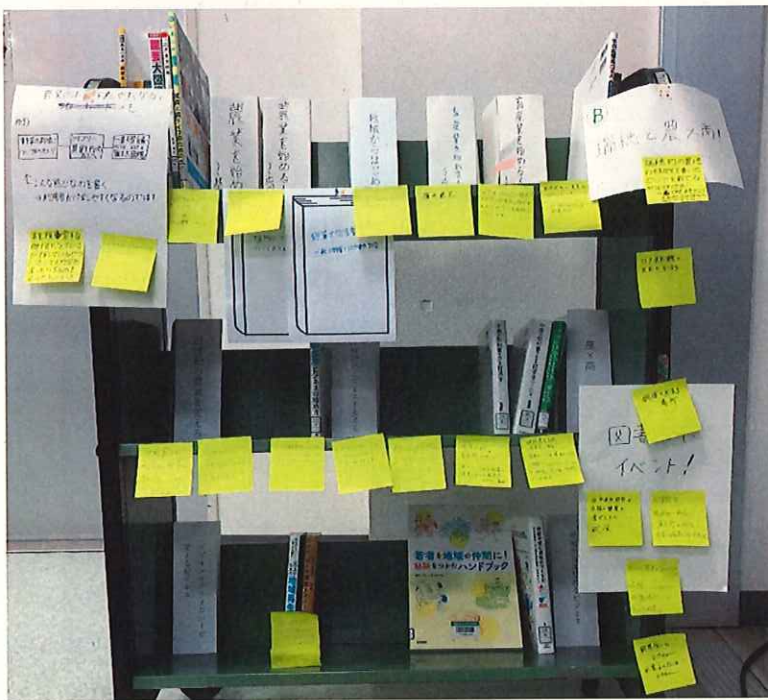
<ワークショップの風景>



【Bグループ】 ※旧Dグループ

取り組んだカテゴリー：瑞穂と農×商！

Bグループには、農芸高校の生徒や、農業を営む方が参加していたこともあり、実際に農業について調べる際にどんな情報があるとよいか、また調べるときに困ったこと等、自身の体験も踏まえて情報の在り方を検討していました。具体的には、本を探すためのフローチャートメモを掲示する、「農業を始める人～基礎編～」のサブカテゴリーをつくるといったアイデアがありました。また、町内の直売所を紹介するマップや、農芸高校の生産品販売情報を掲示する、瑞穂町で新たに農業を始めた若い人を紹介する等、本に限らない情報発信についても様々な意見が出ていました。



<ワークショップの風景>



【Cグループ】

取り組んだテーマ：みずほマンガライブラリー

Cグループでは、マンガライブラリーのサブカテゴリーの検討や、今までの図書館では蔵書が少ないマンガをどのような方針で選書するのがよいか考えました。大人・子どもで分類するか、あるいは学校の教科になぞらえて「国語」「理科」といったサブカテゴリーで分類するのが良いのではないかと、様々な意見が出ていました。ジャンルが幅広く、世代によって捉え方も変わるので難しいテーマでしたが、多様な視点で議論が深まりました。



<ワークショップの風景>

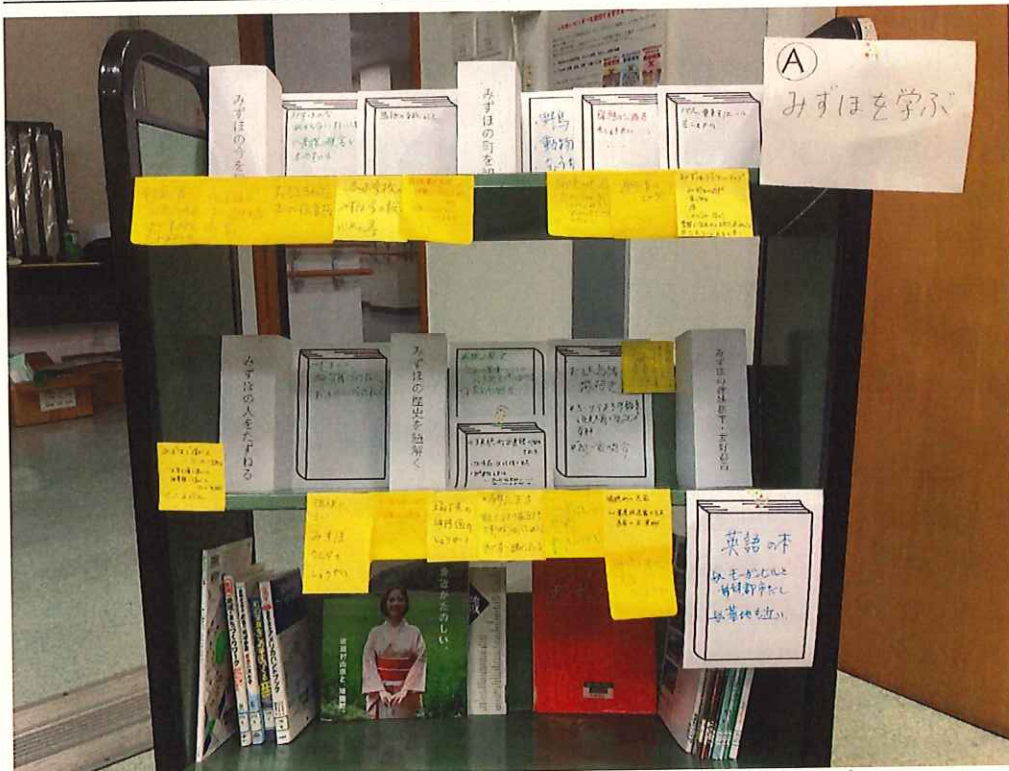


以上

## 瑞穂町の図書館をみんなで考え・活用するワークショップ 第2回 成果物

## 【Aグループ】

## 取り組んだカテゴリー：「みずほを学ぶ」



## 【みずほの今を知る】

- みずほの今。町から市にするには。八高線の乗客を増やすには
- 瑞穂の学校のこと
- 意見箱を置く。町長への手紙、皆で書き加えられるように
- 伝言板をつくり、意見を自由に書く
- おもしろかった本の伝言板
- 各小学校のみずほ学の報告、パネル等
- 瑞穂農芸高校の課題研究のまとめ等、活動を紹介できるもの

## 【みずほの町を知る】

- 野鳥、動物、ちょうちよ
- 瑞穂の公園を紹介
- バス、電車、モノレールを紹介

- 瑞穂の地図。花めぐり地図（カタクリ、桜、ボケ、アンネのバラ、ひまわり、シクラメン）
- 遊歩道の地図
- みずほデジタルマップ（みずほの自然、食べ物、店、イベントなど…）季節に合わせて紹介&調べる ☆QRコードがあると良い！

#### 【みずほの人をたずねる】

- 獅子舞保存をする人
- おはやし保存をする人
- みずほで働く人、ワーカーを知る。お茶工場で働く人、図書館で働く人などを紹介（ペーパー&デジタル）

#### 【みずほの歴史を紐解く】

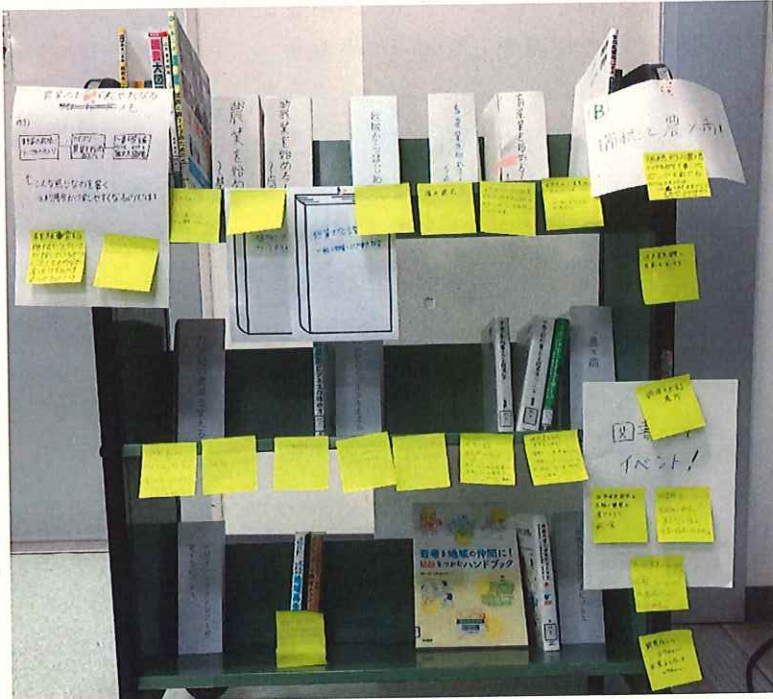
- 瑞穂のまつり
- みずほカルタの紹介
- 今と昔を比べた写真をかざる
- 瑞穂の消防団の紹介
- 多摩だるま。東京だるまは現在でも 5 軒町内で作られている市が有りつながっている
- 八高線の歴史、戦後の鉄道事故
- 瑞穂町の民家→草屋根民家の写真、民家の本、資料
- 瑞穂の地域と苗字（多い苗字がある）
- 交通の要衝としての日光街道と青梅街道
- 小麦文化の歴史
- 瑞穂町図書館の歴史をしる（改修前後の写真）
- 図書館を知る（いろいろな図書館について調べられる資料、本）
- 村山大島紬織物史。ルーツである伊勢崎と奄美大島の織物の資料
- 「紬」一般の紹介
- 大島紬を小粋に巻き付けた行燈があります

#### 【みずほの姉妹都市・友好都市】

- 英語の本（モーガンヒルと姉妹都市だし、基地も近い）

【Bグループ】※旧Dグループ

取り組んだカテゴリ：瑞穂と農×商！



- 農業の本が探しやすくなるフローチャートメモ
  - 本を検索する機械だとタイトルが探しているやつに近くても内容が違ったりするのを減らせるのではないかな
  - ポップを使ってカテゴリをわかりやすくする
- シクラメンについて&その歴史について
- 植物の病気について
- 野菜の図鑑 一般の野菜と江戸東京野菜
- 瑞穂町で農業がはじまったのはいつなのか
- よく作られている野菜など
- 農業や畜産系の小説をまとめているものがあるかもしれない
- 農業系雑誌があってもいいかも

【展示】

- 種の展示
- 農具の写真、もしくはミニチュア化したものをかざる（野菜も）
- 野菜（江戸東京野菜）のつるしかざり
- 江戸東京野菜の種やぬいぐるみ状の野菜を展示

【掲示】

- みずほブランドに認定されているもの。それらが販売されている場所についての本

- 瑞穂町の農地の特徴を書いたポップを載せる（例）石畑地区→畑を耕しても石が土の中から多く出てくる
- 江戸野菜などめずらしい野菜の食べ方、レシピのチラシがあるといい
- 江戸東京野菜について目を引くような貼紙をして知ってもらう
- 町内にある直売所のマップ
- 町内でとれた野菜を使用している飲食店（カフェなど）
- 瑞穂農芸高校の生產品の販売 営業日、時間（卵、野菜、花の苗、肥料などを販売）
- 農業の自分たちが得するような美しい野菜の見分け方などのちょっとしたクイズを展示

#### 【イベント】

- 江戸東京野菜と市販の野菜の食べ比べ。試食
- 調理のできる場所
- 図書館前に瑞穂町の野菜の直売所をつくる。野菜の生産者とプロフィール等
- 新しく農業をはじめた人の体験、パンフやチラシ。就農場所マップ、作っている野菜の紹介等
- 野菜作りのレクチャー
- お菓子作りのレクチャー



## 【Cグループ】

取り組んだテーマ：みずほマンガライブラリー



## 【学園】

- 女の園の星

## 【職業】

- 追想短編集
- 働きマン
- 褒めるひと 褒められるひと

## 【社会】

- ダーウィン事変
- 進撃の巨人
- 私はトルコで考えた
- ダーリンは外国人

## 【歴史】

- 戦争は女の顔をしていない
- 不死身の特攻兵
- のらくろ

## 【理科】

- ドクターストーン

【体育】

- リアル
- PJ
- キャプテン翼
- スラムダンク
- 黒子のバスケ
- 弱虫ペダル
- ハイキュー

【音楽】


- のだめカンタービレ

【瑞穂町】

クラナド（瑞穂町が舞台）

【まずはここから～子ども編～】

【まずはここから～大人編～】



# 瑞穂町の図書館を みんなで考え・活用する ワークショップ

第3回 2022年1月22日(土)  
13:30~16:00

現場をみんなで  
見てみよう!

図書館のイベントを  
考えよう!

定員40名  
※1回のみ参加も可

内容:みんなで新しい図書館でのイベントの企画や、場としての活用方法を考えます。

※新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、開催方法や内容を変更する場合がございます。変更の場合は事前にご連絡いたします。

申込方法:電話またはメール  
メールの場合は、件名に「1月22日ワークショップ申込み」と入れ、本文に参加者全員のお名前と電話番号を明記して下さい。

電話:042-557-5614

E-mail:toshokan@town.mizuho.tokyo.jp

会場:瑞穂町ふれあいセンター(大会議室2、大会議室3)

問合せ:瑞穂町図書館



会場までの案内図

